

# 目次

ご挨拶	・・・・・・・・・・若井 誠二	
目次		i
第 33 回日本語教育連絡会議日程		iii
参加者名簿		iv
<論文>		
教育 SNS Edmodo を使用した授業づくり 実践報告	・・・ウツノカズシ、ヤロウ、ア、美希	1
ソ連の日本語教師岸田泰政	・・・・・・・・・・小川 誉子美	7
記憶指示とその周辺	・・・・・・・・・・仁科 陽江	17
—日本語と他言語の対照を通して—		
「テモイイ」と「タッテイイ」	・・・・・・・・・・蓮沼 昭子	24
—2 形式の対照から浮かび上がる「タッテイイ」の特性—		
教え方を教えない教授法	・・・・・・・・・・若井 誠二	43
中世から近代の字書に見る字音の消長	・・・・・・・・・・黒沢 晶子	55
—「打」—		
スポーツメディアの「役割語」についての—考察	・・・・・・・・・・清水 泰生	73
—ウサイン・ボルトとカール・ルイス等を例に—		
日本語文法教育をめぐって	・・・ヨコハ、四位 エオナ	85
	稲葉 和栄	
	久保田 美子	
日本語母語話者の カタカナ語とその類義語の使用実態	・・・・・・・・・・山下 直子	109
—BCCWJ コーパスの分析から—	平田 史織	
ロシア人による日本語発音の不自然さの傾向	・・・・・・・・・・小熊 利江	119
—単音レベルの発音に着目して—		

『児童・生徒作文コーパス』に見られる 問題例の調査報告 —低学年児童の場合—	・ ・ ・ ・ ・ 砂川 有里子	127
欧州の大学との協働でおこなう ノンネイティブ日本語教員養成と 日本語教師のための文法の必要性	・ ・ ・ ・ ・ 中西 久実子	136
外国語学習において発音を学ぶ意義とは —海外で働く日本語教師の PAC 分析インタビューから—	・ ・ ・ ・ ・ 中川 純子 服部 真子 長松谷 有紀 坂井 菜緒	145
「まじめ」と「熱心」	・ ・ ・ ・ ・ 加藤 恵梨	156
<機関報告>		
関西学院大学国際学部	・ ・ ・ ・ ・ 安達 万里江	166
アダム・ミツケヴィチ大学における日本語教育		168
カーロリ・ガーシュパール・カルヴィン派大学 人文社会学部 東アジア研究センター 日本学科		170